

```
#見積情報から複製する
#作成日 2007.8.20
#
#
#スクリプトが動き出す起点を確認
If [ Get ( レイアウト名 ) = "Estimate_Input" ]
Else
    レイアウト切り替え [ 「Estimate_Input」 (EstimateList|DST_EstimateInfo) ]
End If
#現在のウィンドウ名を格納
変数を設定 [ $Present_Windowname; 値:Get ( ウィンドウ名 ) ]
#基準ウィンドウを設定する
ウィンドウタイトルの設定 [ 現在のウィンドウ; 新規タイトル: "BaseWindow" ]
スクリプト実行 [ 「Select_One」 ]
#案件複製用の作業ウィンドウを開く
新規ウィンドウ [ 名前: "temp_workspace" ]
#現在の見積書ID、案件IDを格納
変数を設定 [ $estimate_PresentID; 値:EstimateList|DST_EstimateInfo::__EstimateID ]
変数を設定 [ $case_PresentID; 値:EstimateList|DST_EstimateInfo::__caseID_fk ]
#ベースの案件に移動
関連レコードへ移動 [ テーブル: 「CaseInfo|DST_Case」; 使用するレイアウト: 「Case_List」 (CaseInfo|DST_Case) ]
    [ 関連レコードだけを表示 ]
#ベースの案件を複製する
レコード/検索条件複製
#新しい案件IDを格納
変数を設定 [ $case_NewID; 値:CaseInfo|DST_Case::__CaseID ]
#作業ウィンドウを閉じる
ウィンドウを閉じる [ 名前: "temp_workspace"; 現在のファイル ]
#基準ウィンドウに確実に戻る
ウィンドウを選択 [ 名前: "BaseWindow"; 現在のファイル ]
#項目複製用の作業ウィンドウを開く
新規ウィンドウ [ 名前: "temp_workspace_DupItems" ]
レコード/検索条件複製
フィールド設定 [ EstimateList|DST_EstimateInfo::__caseID_fk; $case_newID ]
#新しいKeyIDを格納
変数を設定 [ $estimate_NewID; 値:EstimateList|DST_EstimateInfo::__EstimateID ]
#見積り項目の関連する見積書に移動する
```